

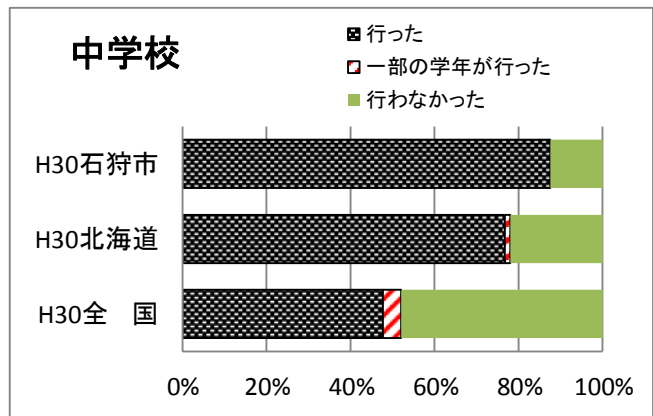
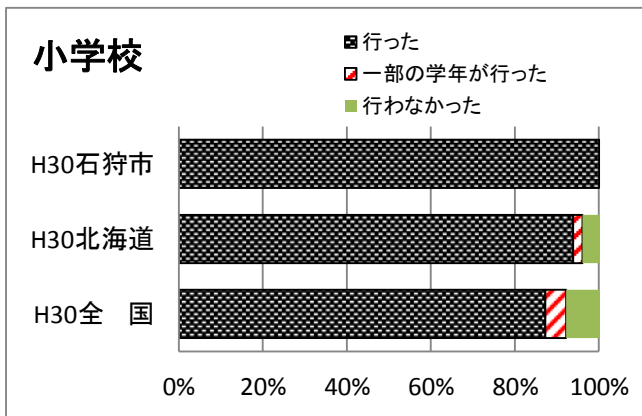
学校質問紙調査の結果

【平成30年度小・中学校】

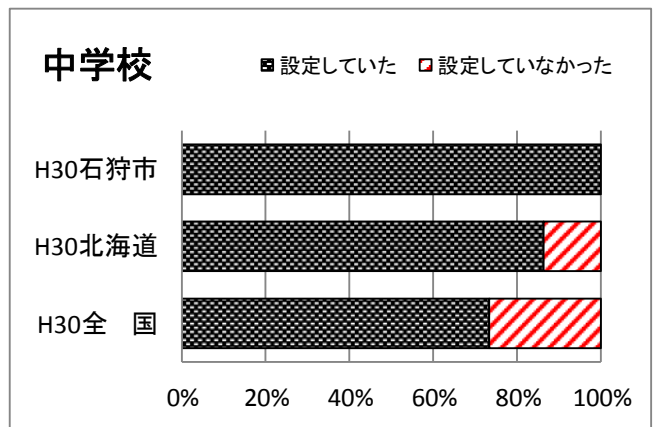
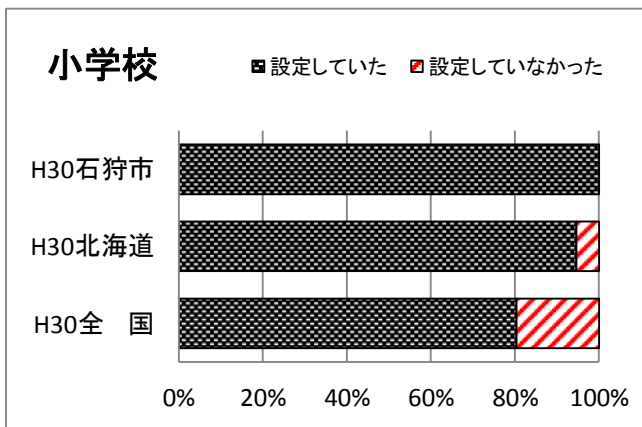
○ 体力・運動能力向上の取組

- ・【取組】学校全体で、体育（保健体育）授業以外で、体力・運動能力向上のための取組をしていた割合は、小学校・中学校ともに全国平均を上回っている。
- ・【目標設定】学校全体で体力・運動能力向上のための目標を設定していた割合は、小学校・中学校ともに全国平均を上回っている。
- ・【調査結果の活用】調査結果を踏まえた授業の工夫・改善を「行った」と回答した割合は、全国平均より高く、調査結果の活用が定着している。

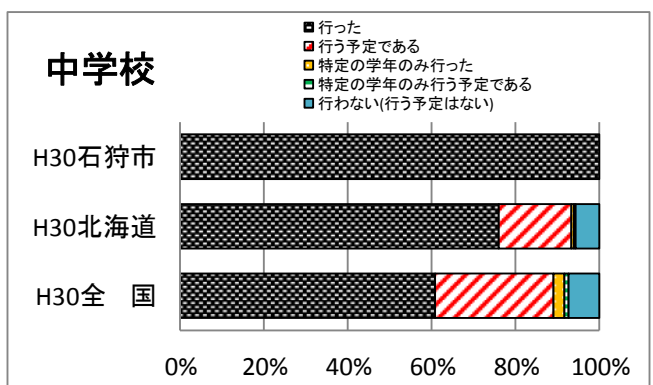
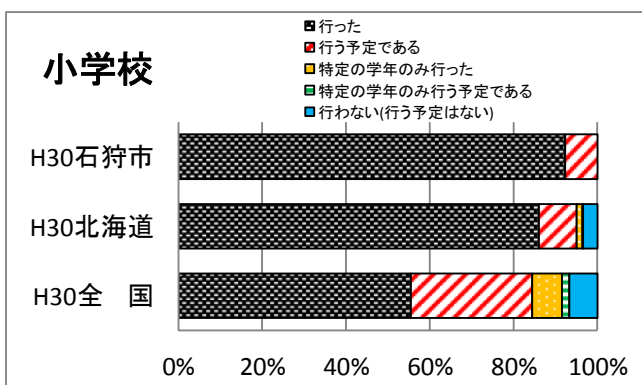
【取組】平成29年度、体育・保健体育の授業以外で、全ての児童生徒の体力・運動能力の向上に係る取組を行いましたか。



【目標設定】平成29年度に、体力・運動能力向上のための学校全体の目標を設定していましたか。



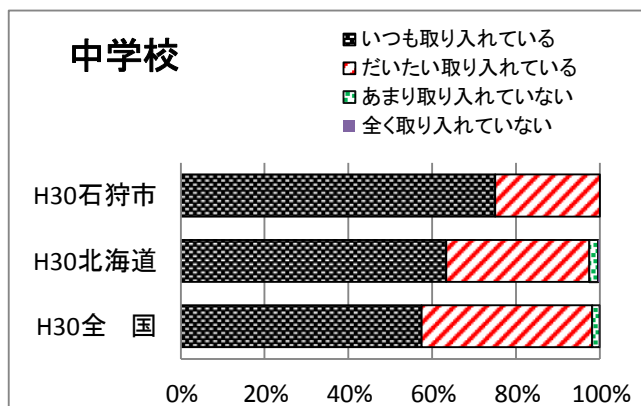
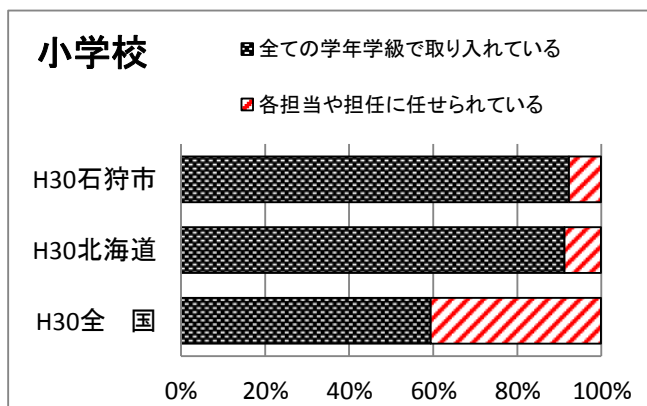
【調査結果の活用】平成29年度の調査結果を踏まえた授業等の工夫・改善を行いましたか。



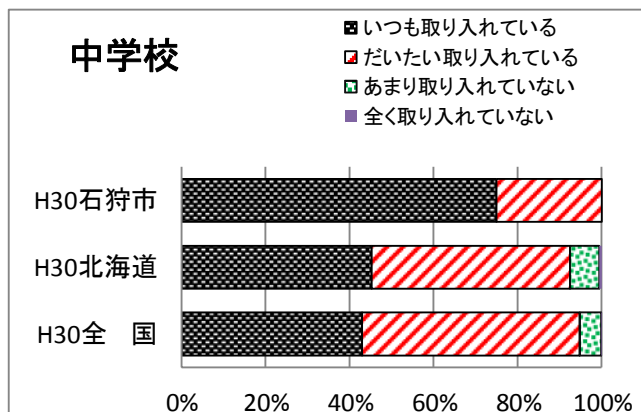
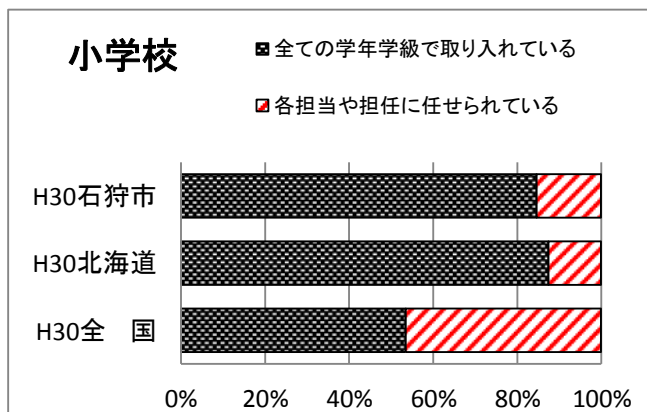
○ 体育・保健体育授業の工夫・改善の具体的な取組

- ・【授業目標】体育・保健体育授業の目標を児童生徒に示す活動を小学校で「全ての学年学級で取り入れている」、中学校では「いつも取り入れている」割合は、全国平均を上回っている。
- ・【振り返り活動】体育・保健体育授業で学習したことを振り返る活動を小学校で「全ての学年学級で取り入れている」、中学校で「いつも取り入れている」割合は全国平均を上回っている。
- ・【助け合い、役割活動】体育・保健体育授業で助け合い、役割を果たす活動を小学校で「全ての学年学級で取り入れている」、中学校で「いつも取り入れている」割合は全国平均を上回っている。
- ・【ICTの活用】体育・保健体育授業でICTを活用している割合は小学校、中学校ともに全国平均を上回っている。

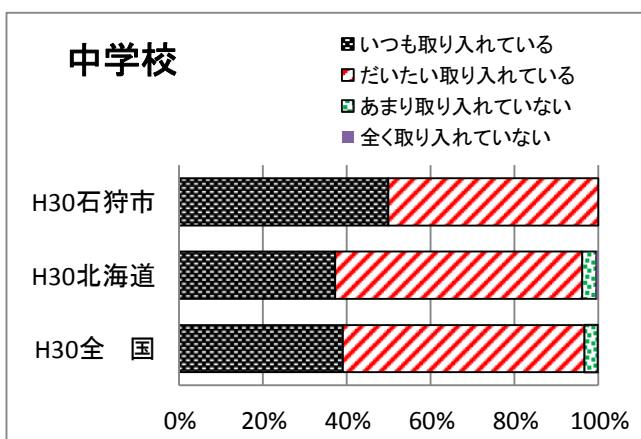
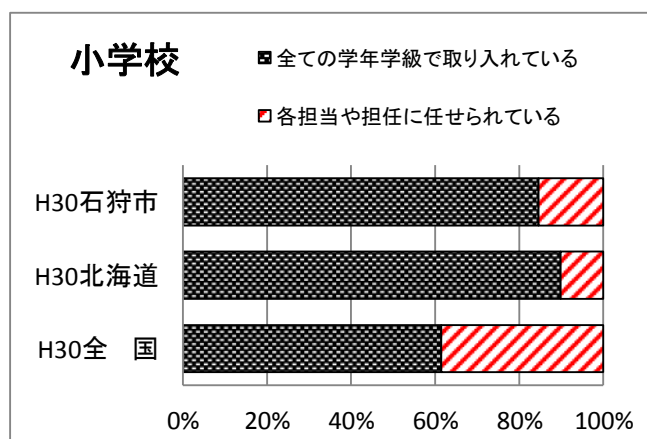
【授業の目標を示す活動】 体育・保健体育授業の冒頭で目標を児童生徒に示す活動を取り入れていますか。



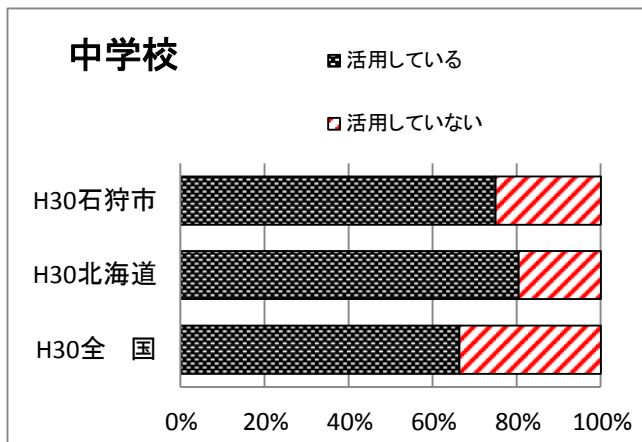
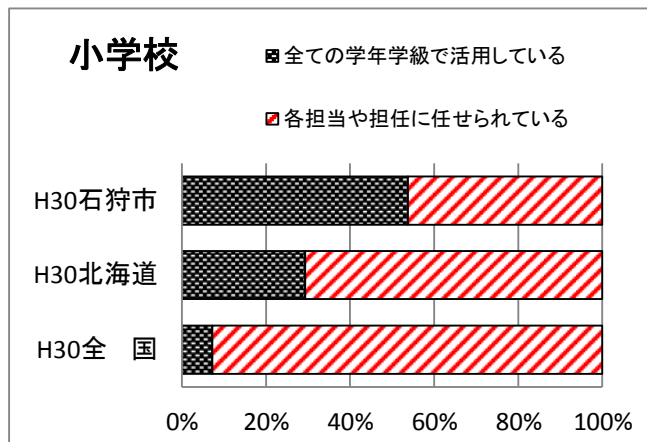
【学習を振り返る活動】 体育・保健体育授業の最後に、学習したことを振り返る活動を取り入れていますか。



【助け合い、役割を果たす活動】 体育・保健体育授業で児童生徒同士が助け合い、役割を果たす活動を取り入れていますか。



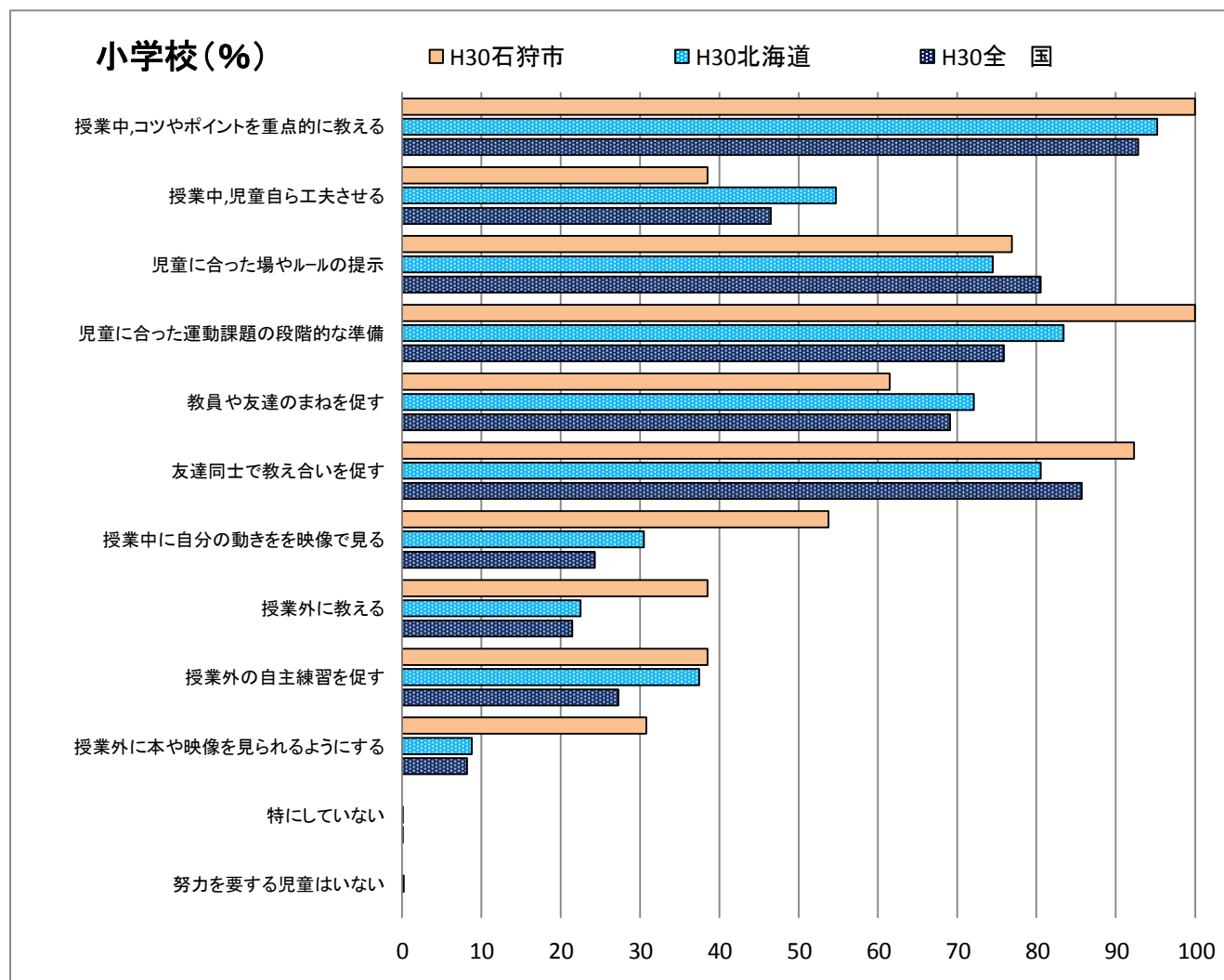
【ICTの活用】 体育・保健体育指導で授業中にICTを活用していますか。

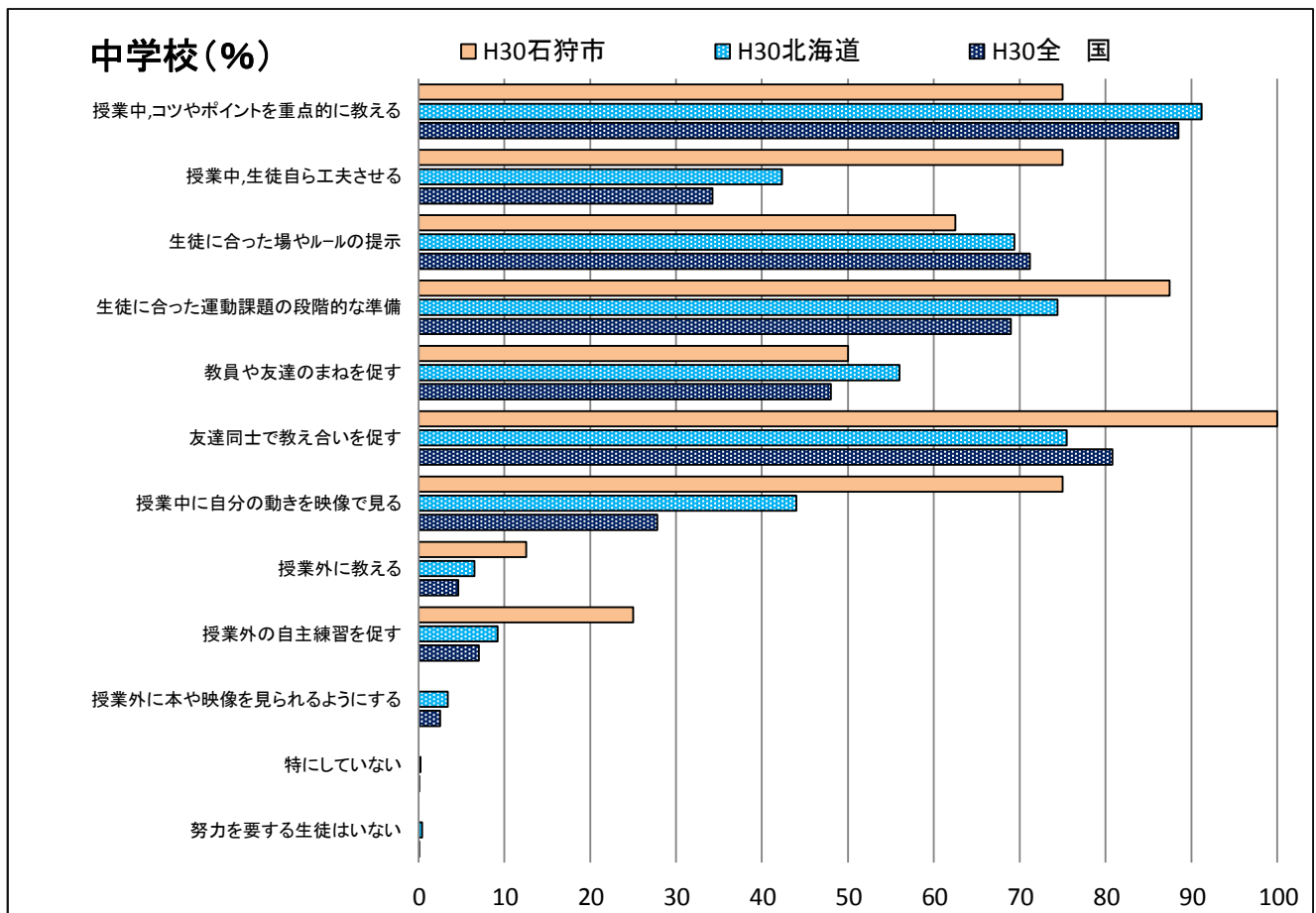


○ 努力を要する児童生徒に対する取組

・体育・保健体育授業で、努力を要する児童生徒に対する取組について、小学校では、「授業中、コツやポイントを重点的に教える」「児童に合った運動課題の段階的な準備」が最も多く、全国平均を上回り、中学校では、「友達同士で教え合いを促す」が最も多く、全国平均を上回っている。

【努力を要する児童生徒に対する取組】 体育・保健体育授業で、努力を要する児童生徒に対してどのような取組をしていますか。 ※複数回答可 (%)

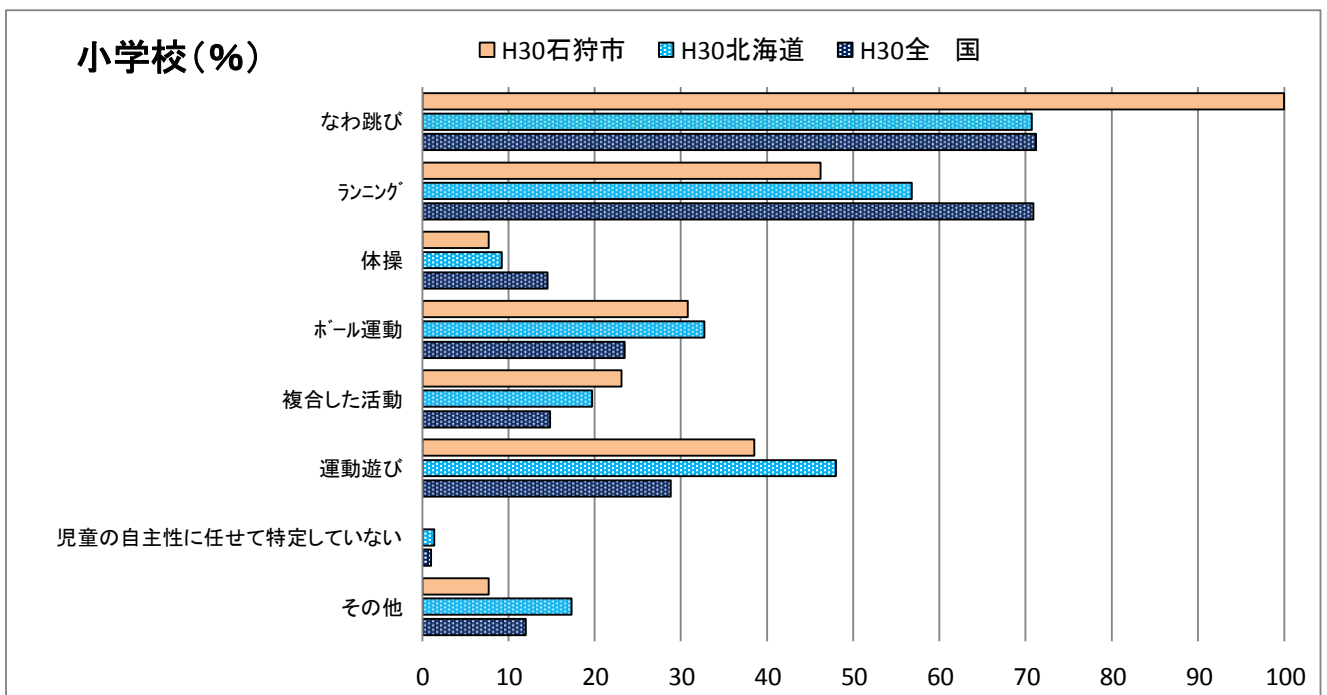




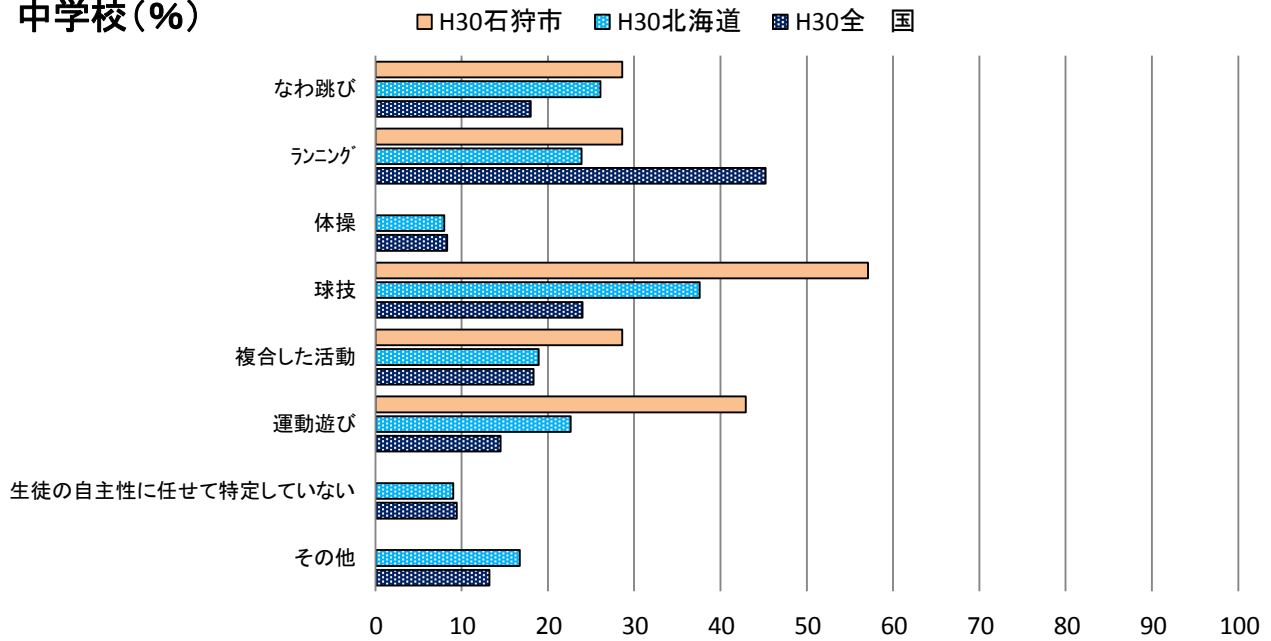
○ 学校における体育・保健体育授業以外の取組

・学校における体育・保健体育授業以外の取組は小学校でなわ跳びやランニングが多く,中学校では球技が多い。

【体育・保健体育授業以外の取組】 29年度にどのような活動を行いましたか。※複数回答可(%)



中学校(%)

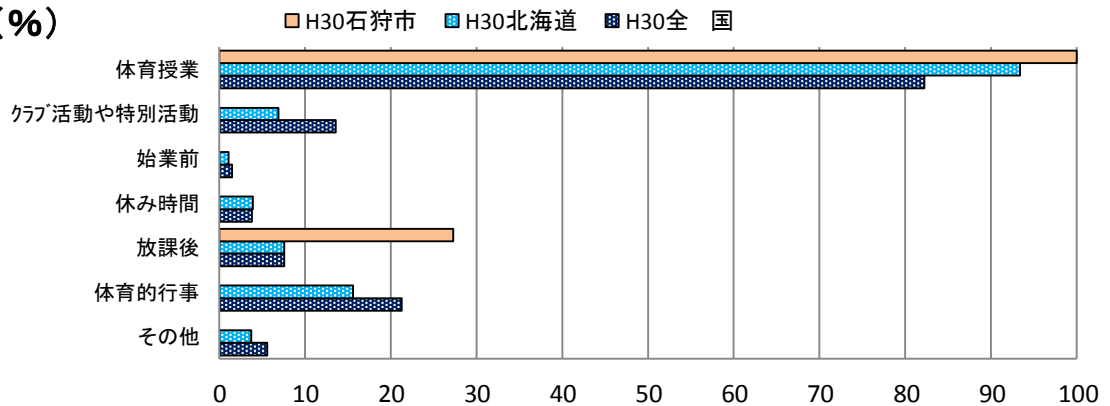


○ 外部人材の活用する取組

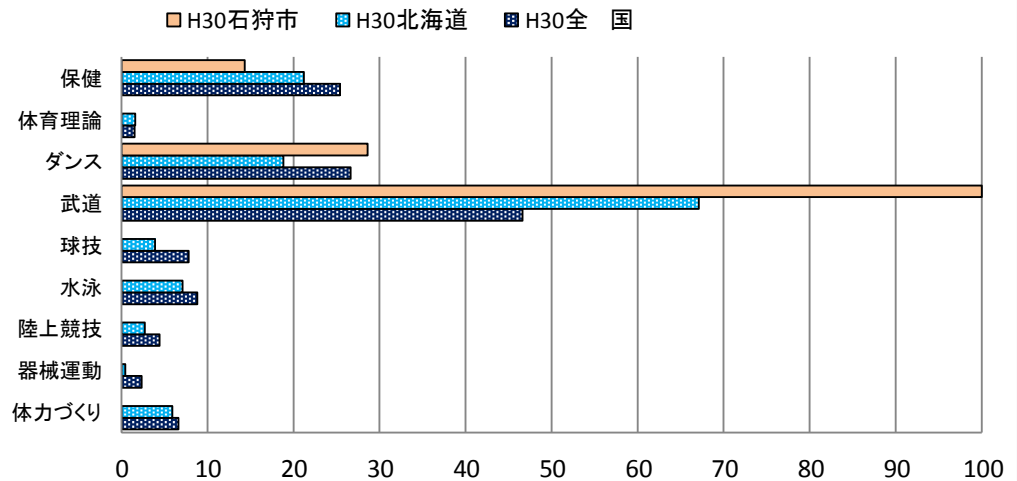
・体育・保健体育授業での外部人材の活用の場面(領域)について、小学校では「体育授業」が最も多く、次いで「放課後」となっており、全国平均を上回っている。中学校では、「武道」が圧倒的に多く、次いで「ダンス」となっており、全国平均を上回っている。

【外部人材の活用】30年度の児童生徒の体力・運動能力の向上に係る取組において外部人材をどのような場面(領域)で活用していますか。※複数回答可(%)

小学校(%)



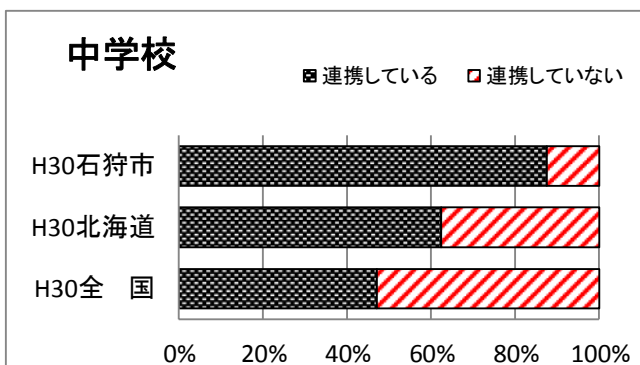
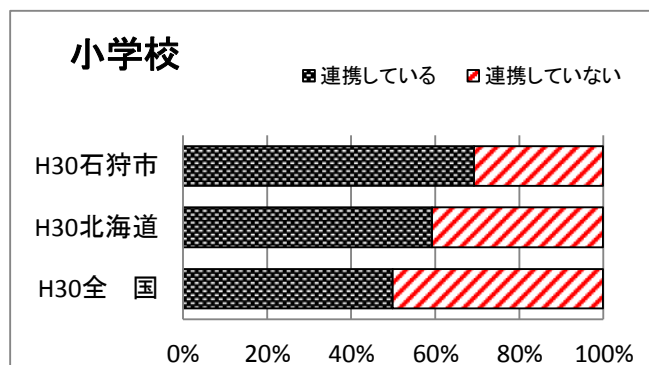
中学校(%)



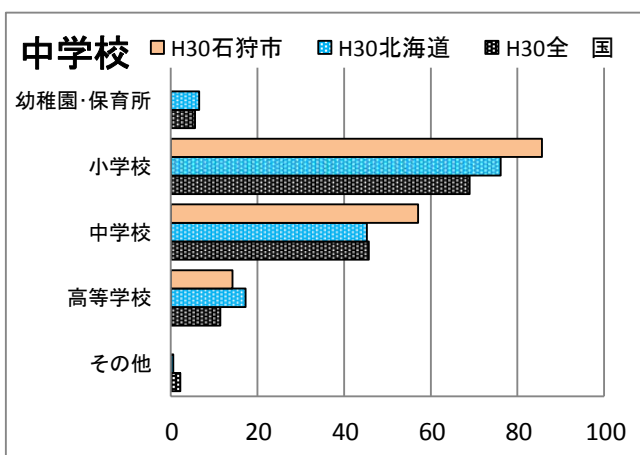
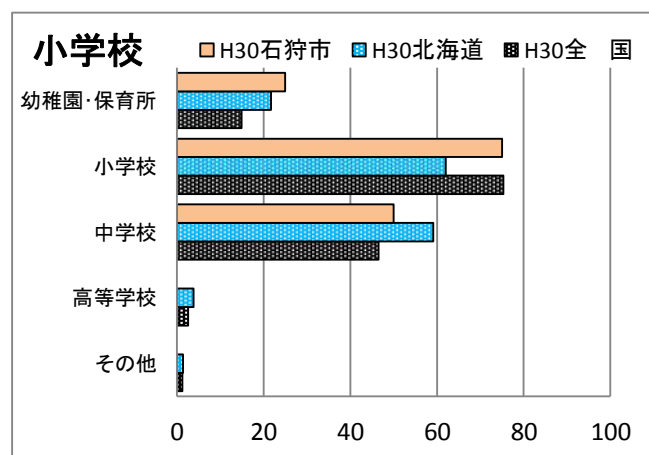
○ 地域や関係機関との連携に関する取組

- ・【連携】児童生徒の運動やスポーツに関する近隣学校間との連携について、小学校で「連携している」と回答した割合は全国平均を上回っており、中学校では全国平均を大幅に上回っている。
- ・【連携先】連携先については小学校・中学校とも近隣の小中学校と回答しており、連携が進んでいることが伺われる。一方で、小学校では幼稚園・保育所、中学校では高等学校との連携が今後の課題である。

【地域や関係機関との連携】児童生徒の運動やスポーツに関して、近隣の学校間で連携をしていますか。



【地域や関係機関との連携先】どこと連携をしていますか。 ※複数回答可(%)



○ 新体カテストの実施状況

- ・新体カテストは、小学校では3年生以上の全ての学年で、中学校では全学校、全学年で実施されている。

【石狩市における新体カテスト実施学年】

